

ユニバーサル農業 20周年記念シンポジウム in はままつ



浜松市におけるユニバーサル農業の取り組みは、平成16年に開催された園芸福祉普及協会の全国大会をきっかけに開始し、今年度で20年の節目を迎えます。これを機に、20年にわたる浜松市のユニバーサル農業の取り組みを振り返るとともに、さらなる事業の展開に向けて、20周年記念シンポジウムとスタディツアーを開催します。

1日目

シンポジウム

テーマ 「農業と福祉の世界会議」
地方創生をテーマの一つとして、世界の事例も交えながらユニバーサル農業の今後の展開について考えます。

日時 2025年1月30日(木) 10:30~16:30
(終了後に意見交換会を実施)

会場 アクトシティ浜松 コンgressセンター4F
41会議室

定員 250名

参加費 無料(意見交換会は別途参加費が必要です)



2日目

スタディツアー

日時 2025年1月31日(金) 9:00~15:00

内容 市内でユニバーサル農業に取り組む関係先を視察

定員 40名(申込先着順)

参加費 4,000円(昼食込)※税込



※意見交換会およびスタディツアーの参加費は、当日現金にて徴収いたします。

©浜松市

主催/浜松市 後援/農林水産省、一般社団法人日本農福連携協会

お問い合わせ先/浜松市産業部農業水産課 TEL:053-457-2333 FAX:050-3606-6171

ノウ フク

E-mail : nousui@city.hamamatsu.shizuoka.jp

申し込み方法はウラ面をご覧ください

詳細はこちら➡



ユニバーサル農業とは

福祉の視点や考え方を農業に取り入れて、誰でも農作業ができるようにする取組です。障がいのある人などの就労支援に繋がるとともに、農業経営に変革をもたらすきっかけにもなっています。全国的には「**農福連携**」とも呼ばれるこの取り組みは、農業の担い手不足を背景に、近年、日本各地に広がっています。



プログラム

1/30(木) シンポジウム



10:30~10:40 開会あいさつ

10:40~11:20 ● 講演／講師：一般社団法人日本農福連携協会 皆川 芳嗣 氏

11:20~11:40 ● 事例紹介／浜松市におけるユニバーサル農業の取り組みについて

12:40~14:15 ● 事例報告／浜松市ユニバーサル農業研究会 会員報告

14:30~16:30 ● ユニバーサル農業世界ネットワーク構築 海外事例報告、パネルディスカッション等



意見交換会 17:00~19:00 参加費:1,500円※税込

1/31(金) スタディツアー 9:00~15:00



- 【視察先】
- 京丸園株式会社（農業生産法人）
 - ひらまつファーム（家族経営の農家）
 - 株式会社浜松ホトアグリ（特例子会社）



参加申込方法

下記のいずれかの方法で事前にお申し込みください。

【申込締切】令和7年1月15日(水)

WEBから申し込む

下の二次元コードの申し込みフォームよりお申し込みください。



※お預かりした個人情報は、当イベント以外に使用することはありません。

FAXで申し込む

下の申込書に必要事項をご記入の上、**FAX:050-3606-6171**宛に送信してください。

参加申込書		住所	〒
氏名	(ふりがな)		
電話番号		E-mail	
参加プログラム	<input type="checkbox"/> シンポジウム <input type="checkbox"/> 意見交換会 <input type="checkbox"/> スタディツアー	属性	<input type="checkbox"/> 農業 <input type="checkbox"/> 福祉 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他()